

若者による「おきたま元気創造ラボ」の取組み

◎「おきたま元気創造ラボ」とは

東北中央自動車道(福島～米沢間)
の開通を契機として

若者をけん引役として置賜地域の魅力を
発掘・磨き上げ・発信!

おきたま
元気
創造ラボ

取組みの推進母体として

「おきたま元気創造ラボ」

を平成29年4月に設立

構成員(H31:24名)

○地域で活躍する若者

○市町、県の若手職員

平成29年度に行動計画を策定し、優先順に企画・実施

☆ 令和元年度の主な取組み

1. 域内の機運醸成

地域住民が自ら地域の魅力を再発見し、自ら発信していく機運を醸成

○ 置賜暮らしの魅力再発事業

趣旨 置賜地域の高校生や大学生に、まち歩きや地域で活躍する人々との交流をとおして、地域の魅力を再発見・再認識してもらい、地元への愛着や誇りをもってもらう

第1弾「高校生×大学生 まちあるきワークショップ in 南陽市・長井市」の開催

*開催日：令和元年7月28日(日) 8:30～15:00

*内容：南陽(赤湯地区、宮内・梨郷地区)と長井(宮地区、小出・草岡地区)で4コースのまち歩きと、地域で活躍する人々の活動内容とその想いを聞いた後、地域の魅力を整理・共有するワークショップを開催
まちづくり団体、青年団(若手農業者)、長井市内けん玉ひろば等を訪問

*参加者感想：「自分が今まで住んできたところなのに、知らない魅力をたくさん知ることができ、もっと地域貢献したいと感じた。将来、南陽市に残って盛り上げる活動に参加したい。」

「長井や西置賜に残って地域おこしをしたいと思った。様々な人のお話を聞いて、長井の可能性を感じた。」 など

第2弾「ワークショップトレイン・OKITAMA TRIP!～フラワー長井線の未来を考えよう」の開催

*開催日：令和元年9月1日(日)10:15～15:30

*内容：地域資源としてのフラワー長井線の活用アイデアやまちの未来を考えるワークショップの開催
フラワー長井線貸切列車内での発表会&交流会

*ワークショップで出されたアイデア：

お花見×インスタ映え列車、高校生バンドのライブ列車、黒獅子列車、鉄道川柳を活用した鉄道ファンの誘客等

*フラワー長井線×米坂線 利用拡大シンポジウムでの事例発表及びパネリスト参加

令和元年11月10日(日) 川西町中央公民館



2. 外部へのアピール

地域資源を発信して、交流人口等の拡大につなげる

○ OKITAMA ベストロケーションフォトコン

～「山形置賜のおもしろ一場所見つけっぺ」～

置賜のおすすめロケーションがテーマのフォトコンテストの開催

*フォトコンテストの概要

目的：置賜の魅力を地域内外に知ってもらうこと

募集内容：置賜地方のおすすめロケーションを撮影した写真にエピソードを添えてInstagramに投稿

募集期間：令和元年10月1日(火)～11月30日(土)

応募総数：199件⇒メンバーの審査により、13点の入賞作品が決定。今後、県内各地で巡回展を開催



fumi_oba



yuzutama8



kuuto1469

3. 若者の交流拡大

横のつながりによる人材育成や若者活動の活性化を図る

○ 置賜ファン増・アピール事業

雪板工房「Out Back Labo」(川西町)と連携した、雪板の魅力発信

*雪板制作、雪板遊びをメンバー自らが体験し、その魅力をおきラボSNSにて情報発信

